

# 図書室だよい

平成25年7月19日  
立花中学校  
図書室

## 読書感想文(なつやすみのしゅくだいっ!)

なつやすみ 宿題なければ 最高だ

なんて言ってる人はいませんか? 本当は宿題などださなくても、1学期に出来なかったことをしらべなおしたり、やったことを確認するために長い休みを設けているんですよ。前に進むのを止めて足もとをかためるのです。そうはいつでも材料がないと困る人もいるので「出る」わけですね。

そんな中で異質なのが「読書感想文」他の宿題とは同じ方法で解決できませんね。まず、ネタを仕入れない(本を読む)といけません。どんな本がいいでしょうか。慣れた人なら大作を読んでもいいですが、苦手な人には短編集(30分ぐらいで読める小品が数編収められているもの)がお勧めです。

そのなかから「どきっ(オレのことやんけ)」「くすっ(こいつアホやなあ)」「ぐすっ(わかるわ~)」と思えた作品について書けばいいんです。

小説なら仮想世界ならでは可能なできごとに触れることで気持ちがたかぶることがあります。ドキュメンタリーや伝記、歴史なら「こんな人がいたんだ」と驚き、涙したり、笑ったりします。そのときなぜドキドキしたか、クスッと笑えたか思い出してみてください。その場面を説明し、自分の気持ちを文字にして、どれだけ本の世界や登場人物にのめりこんでいるかを書いていけば原稿用紙2枚はすぐ書けます。あとは、ついでにここも書いておこうという部分が2つほどあれば4枚はクリアできるでしょう。

図書室もここ数日でおもしろそうな本はどんどん無くなっていますが、まだまだお気に召す作品があると思います。夏休みも開館していますので(裏を見てください)のぞきにきてください。



・・・ 宣 伝 ・・・

読んだ本のなかに「ささった ひとこと」があれば投稿してください  
用紙は2号館西階段の登り口にありす

## 今年の課題図書

ぼくが宇宙人をさがす理由	チャーシューの月	フェリックスとゼルダ
		
<p>天文学者である作者が世界的規模の観測実現までさまざまな人と出会い、交流を深めていく記録 (よみやすい)</p>	<p>様々な理由で親元で暮らせない子供たちの施設のように人や人間関係が中学1年の女の子の目線で書かれた作品 (普段本を読んでもる人むけ)</p>	<p>戦時下のドイツ、ナチスに狙われながら、自分の両親を探す男の子のお話。 (外国文学独特の展開について行けるか、がこの作品に共感できるかの分かれ目)</p>

## 夏休みの開館について

7月	23(火), 25(木), 30(火),
8月	1(木), 6(火), 8(木), 20(火), 22(木) 26(月), 28(水), 30(金)

開館時間 午後0 ~ 午後1

通常どおり閲覧、貸出、返却を行います。8月8日までは特別貸出期間なので4冊、9月3日まで借りられます。20日以降は通常貸出扱いになりますので2冊、2週間に戻ります。新しく借りる場合は本をすべて読み終えて返却してからにしてください。

夏休み中も新刊書籍が入る予定です。入口棚に注目しておいてください。

8月22日までは2階の視聴覚室で工事を行います。騒音がでたり入口の変更があるかもしれません。来るときには注意してください